最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

平成17年1月24日



うつくしま、ふくしま。

福島県

目 次

1 最近の県経済動向	1 ~ 2
概況 (1) 個人消費 (2) 建設需要 (3) 生産活動 (4) 雇用・労働 (5) 物価 (6) 企業・金融 (7) 中小企業の業況	
2 主要経済指標	3 ~ 8
3 景気動向指数(福島県)	9
4 中小企業経営動向調査((財)福島県産業振興センター)	1 0
5 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	11~12
(参考) (1) 福島県金融経済概況(日本銀行福島支店) (2) 月例経済報告(内閣府)	1 3 1 3

利用の手引き

1 始めに

県内経済の動きについては、昭和60年4月から「福島県景気動向指数」を毎月発行し、景気の拡張・後退局 面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供して来ました。また、我が国経済が低成長期に入り、よりコン パクトで全体像が把握できる統計指標への要望の高まりから、平成6年4月から関係機関の御協力を得ながら、 「最近の県経済動向」を毎月発行しております。

今後ともさらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いい たします。

2 仕組み

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立てるため、県内の経済状況についてマクロ的(巨視 的)観点から簡潔に概況を述べるよう努めています。採用している経済指標については、経済統計上の重要性、 速報性に着目して26の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。

また、福島県景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、県内の景況感に県民の生の声を反映させることを 目的に、(財)福島県産業振興センターの中小企業経営動向調査の中の「自由意見」や福島県中小企業団体中 央会が行っている「中小企業景況レポート」を掲載しております。さらに、参考として日本銀行福島支店の「福島 県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作 成)』と御記入くださるようお願いします。

> 福島県企画調整部情報統計領域 電話 024(521)7143 統計分析グループ 内線 (2431) 〒960-8670 福島市杉妻町2番16号 FAX 024(521)7914

1 最近の県経済動向

県内の景気は、個人消費がやや弱含んでいるなど、一部に厳しい状況があるものの、雇用情勢は改善しており、生産活動も回復基調にあり、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

(1)個人消費

大型小売店販売額(11月)は総額約 185 億円となり、前年同月比で 5.7 % (既存店)減少し、4 か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、百貨店は衣料品、飲食料品等で前年を下回ったため、前年同月比で 8.0 %(同)減少している。また、スーパーはすべての商品分類で前年を下回ったため、前年同月比で 4.9 %(同)減少している。

乗用車新規登録台数(12月)は 5,067 台となり、前年同月比で 3.8 %減少し、2 か月振り に前年を下回っている。

内訳をみると、軽自動車は2か月連続で前年を上回ったものの、大型車、中型車、小型車は 前年を下回っている。

(2)建設需要

新設住宅着工戸数(11月)は総戸数 1,107 戸となり、前年同月比で 0.8 %減少し、2 か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、貸家は3か月振りに前年を上回ったものの、分譲住宅が2か月振りで前年を下回っている。

公共工事請負金額(12月)は総額約136億円となり、前年同月比で14.3%減少し、2か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、国の機関が 5 か月連続で前年を下回り、地方の機関は 2 か月振りに前年を下回っている。

業務用建築物着工棟数(11月)は、229 棟となり、前年同月比で 15.8 %減少し、2 か月連続で前年を下回っている。

(3)生產活動

鉱工業生産指数(11月)は 101.8 (速報値)となり、前年同月比で 5.6 %上昇し、2 か月振りに前年を上回っている。

鉱工業出荷指数(11月)は 105.0 (速報値)となり、前年同月比で 5.0 %上昇し、2 か月振りに前年を上回っている。

鉱工業在庫指数(11月)は 121.7 (速報値)となり、前年同月比で 2.5 %上昇し、7 か月連続で前年を上回っている。

大口電力使用量(11月)は 464,018 千 kWh となり、前年同月比で 2.9 %増加し、15 か月連続で前年を上回っている。

(4) 雇用・労働

新規求人倍率(11月)は 1.19 倍 (季節調整値)となり、前月を 0.05 ポイント下回った。 有効求人倍率(11月)は 0.87 倍 (季節調整値)となり、前月を 0.01 ポイント上回った。 なお、有効求人数は 32,419 人 (前年同月比 19.7 %増)となり、平成 14 年 8 月以降、前年を 上回る動きが続いており、有効求職者数は 35,090 人 (同 6.4 %減)となり、平成 14 年 10 月以 降、前年を下回る動きが続いている。

雇用保険受給者実人員(11月)は 10,390 人となり、前年同月比で 16.7 %減少し、平成 14年 10 月以降、前年を下回る動きが続いている。

現金給与総額指数 (名目)(11月)は88.0 となり、前年同月比で2.2 %上昇し、5 か月連続で前年を上回っている。

所定外労働時間指数(11月)は 127.1 となり、前年同月比で 6.8 %上昇し、平成 14 年 10 月以降、前年を上回る動きが続いている。

常用雇用指数(11月)は 95.8 となり、前年同月比で 0.8 %低下し、平成 15 年 4 月以降、前年を下回る動きが続いている。

(5)物価

国内企業物価指数(12月)は 96.7 (速報値)となり、前年同月比で 1.9 %上昇し、10 か月連続で前年を上回っている。

福島県消費者物価指数 (11月) は 98.8 となり、前年同月比で 1.3 %上昇し、7 か月連続で前年を上回っている。

また、生鮮食品を除く総合でみると 98.4 となり、前年同月比で 0.3 %上昇し、14 か月連続で前年を上回っている。

(6)企業・金融

企業倒産(12月)は、件数が 14 件となり、前年と同水準となっている。また、負債総額は 93 億 6400 万円となり、前年同月比で 15.1 %減少し、3 か月振りに前年を下回っている。

倒産件数を業種別にみると、建設業が6件、サービス業が2件等となっている。

また、理由別にみると、販売不振が12件、放漫経営が2件となっている。

金融機関預金残高(11月)は総額 6 兆 147 億円となり、前年同月比で 0.5 %減少し、2 か月振りに前年を下回っている。また、貸出残高は総額 3 兆 8052 億円となり、前年同月比で 1.5 %減少し、平成 14 年 1 月以降、前年を下回る動きが続いている。

貸出約定平均金利(11月)は、2.189 %となり、前月に比べて 0.017 ポイント上昇し、2 か月振りに前月を上回っている。

(7)中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値(12月)はマイナス 23.1 となり、前月に比べ 6.0 ポイント改善し、5 か月振りに前月を上回っている。

産業別にみると、製造業は5か月振りに、非製造業は2か月振りに改善している。

2 主要経済指標

	個人消費				建設需要							
区分	1 大型小売	店販売額	2 乗用車新規	現登録台数	3 新設住宅	着工戸数	4 公共工事	請負金額	5業務用建築	物着工棟数		
年月	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国		
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)		
H12年	263,014	226,339	80,969	4,260	15,828	1,229,843		209,317	2,977	135,065		
13	249,844	223,409	79,253	4,290		1,173,858		192,976		126,285		
14	238,124	220,328	77,082	4,441		1,150,923		179,080		116,280		
15	235,602	217,593		4,716		1,160,083		154,589		114,130		
15年	57,185	52,351	18,159	1,152	3,951	289,493	105,252	44,555	677	29,573		
	63,406	59,614	17,213	1,080		303,797		36,902		29,174		
16年	59,046	52,668	25,129	1,469		267,032	30,883	30,901	507	25,802		
	56,999	51,634	16,055	1,007	4,091	301,649	79,592	37,824	682	29,225		
	57,293	51,560	17,922	1,179	3,499	316,813	74,076	39,013	725	31,504		
15年9月	17,648	16,107	7,380	446	1,743	98,369	39,770	15,341	243	9,870		
10	19,615	18,115	5,966	370	1,087	104,572	35,979	16,183	275	10,116		
11	19,092	18,116		357		98,399	17,298	10,124	272	9,402		
12	24,699	23,383		353		100,826		10,595		9,656		
16年1月	20,952	19,004		329		88,797		7,576		8,043		
2	17,715	15,777	7,113	442		84,950		6,823		8,674		
3	20,379	17,887	12,430	698		93,285		16,503		9,085		
4	18,914	17,237	5,115	302		96,178		15,541	204	9,179		
5	19,188	17,250		320		98,889		8,616		9,207		
6	18,897	17,147	5,890	385		106,582		13,667	293	10,839		
7	20,088	19,256		431		106,462		13,364		10,73		
8	19,680	16,430		292		102,070		12,061	246	10,493		
9	17,525	15,875		456		108,281	23,038	13,588		10,280		
10	19,640	17,827	5,541	350		106,145		12,558		10,329		
11	18,483	17,605		391		98,561	18,066	9,697	229	10,213		
12	-	-	5,067	372	-	-	13,623	9,051	-	-		
H12年	対前年同月(2.7	期)比(%)	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	9.8	2.4		
13	4.3	3.0		0.7		4.6		7.8		6.5		
14	2.6	2.2	2.7	3.5		2.0		7.2		7.9		
15	3.1	3.2		6.2		0.8		13.7		1.8		
15年	5.2	4.2	3.1	3.3		0.6		7.3		5.5		
194			1.7									
16年	3.9 2.0	3.2 2.2	2.5	3.3 1.8		3.2 5.4		16.9 18.8		2.0 1.0		
104	4.1	3.9		3.3		3.7		10.4		2.0		
	2.5	3.4		2.3		9.4		12.4	7.1	6.5		
15年9月	6.2	5.5	1.3	4.1	45.9	1.2		6.9	6.1	4.4		
10	0.3	0.3	1.3	7.9		1.0		14.4	1.5	1.9		
11	5.9	5.6	4.1	2.1	7.8	0.3		23.0		6.8		
12	5.0	4.0	0.7	4.6		9.4		14.1	29.7	3.1		
16年1月	2.4	2.0		4.2		7.3		16.6		2.2		
2	0.2	0.5		0.0		1.9		10.5		0.9		
3	3.2	4.7	2.2	1.8		6.9		22.7	34.3	4.0		
4	4.9	3.3		0.4		4.1	3.6	8.8		3.9		
5	3.9	3.5		6.3		0.9		23.2	13.5	0.4		
6	3.6	5.0		2.8		7.4		2.2		2.4		
7	0.7	1.5		1.2		7.8		20.6		2.9		
8	4.7	5.4	4.3	4.2		10.5		2.6		13.1		
9	3.4	3.5	2.0	2.2		10.1	42.1	11.4	0.8	4.2		
10	1.6	4.2	7.1	5.3		1.5		22.4	7.3	2.1		
11	5.7	5.3		9.6		0.2		4.2		8.0		
12			3.8	5.5	-		14.3	14.6				
	百貨店とスーパーの		乗用車、軽自動車(持家、貸家、給与住	宅、分譲	年表示は、年度ベー		全建築物から居住			
資料	前年同期(月)比は既 「商業動態統計調査		「新車登録台数実統 白動車販売店協会		住宅の計 「月刊住宅着工統言	4.	国の機関と地方の様		居住産業併用住宅: 「建築統計月報」	を除いたもの		
	'商業動態統計調貨 経済産業省、東北総		自動車販売店協会 軽自動車協会		'月刊任宅看上統語 国土交通省	11	「公共工事前払金保 東日本建設保証株		」 建染統計月報 」 国土交通省			
		圣済産業局 Pは速報値			四上义进自		**ロータ 建設保証係	N云 <u></u>	凶工义进自			

rは訂正値、 Pは速報値

	生産活動											
区分	6 鉱工業	生産指数	7 鉱工業	出荷指数	在庫指数	9 大口電	力使用量					
	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国				
年月												
							(千kWh)	(百万kWh)				
H12年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.3	99.0		266,707				
13	93.9	93.2	94.0	93.7		98.3		259,858				
14	93.0	92.0	94.3	93.5	116.9	90.4	5,128,600	258,773				
15	95.0	95.0	99.1	97.2	120.3	88.2	5,356,649	260,847				
15年	94.6	94.8	99.8	97.4	121.2	88.2	451,654	22,424				
	100.0	99.1	105.1	101.4		88.2		21,771				
16年	97.0	100.5		103.6		85.6		21,405				
	96.5	98.7	99.8	99.4		90.7		22,282				
	101.6	100.8		103.1		88.8		23,542				
15年9月	99.2	101.3	106.7	106.4		88.2		22,723				
10	100.4	100.8		102.4		90.9	,	22,291				
11 12	96.4 103.1	97.9 98.7	100.0 108.0	98.9 103.0		92.6 88.2		21,545 21,478				
16年1月	93.1	96.7 92.1	95.6	93.2		91.2		20,949				
2	92.0	97.1	94.4	99.2	119.3	92.1		21,058				
3	105.8	112.3	111.3	118.4		85.6		22,206				
4	96.3	98.6	100.5	98.9	125.7	88.9	481,233	21,629				
5	92.3	94.1	94.1	94.1	136.7	90.1	445,413	21,841				
6	101.0	103.5	104.7	105.1	135.3	90.7	482,597	23,376				
7	104.7	103.0	105.2	104.6	147.3	90.2		24,375				
8	95.2	94.0		94.4		91.0		22,883				
9 10	104.8	105.5		110.4		88.8		23,370				
11	100.4 P 101.8	100.0 102.3	103.1 P 105.0	100.8 103.8		90.9 92.3		22,806 22,032				
12	F 101.0	102.3	F 105.0	103.6	F 121.7	92.3	404,016	22,032				
	対前年同月(期	\ FF (06)										
H12年	0.9	5.7	0.9	5.8	6.4	2.1	9.0	3.8				
13	6.1	6.8		6.3		0.7		2.6				
14	1.0	1.3		0.2		8.0		0.4				
15	2.2	3.3	5.1	4.0	2.9	2.4	4.4	0.8				
15年	0.4	1.0	4.4	2.0	1.8	1.6	1.2	2.0				
	0.6	4.1	3.5	4.9	2.9	2.4	3.3	0.4				
16年	4.4	6.8	5.2	6.9	4.5	1.0		1.6				
	4.2	7.4		7.1	7.4	1.0		2.7				
	7.4	6.3		5.9	2.3	0.7		5.0				
15年9月	5.0	4.0	9.5	5.2	1.8	1.6		0.8				
10	1.7	3.9	4.3	5.6	6.2	2.5		0.6				
11 12	3.9	2.8	1.3	1.4	3.3 2.9	0.3		0.1 0.4				
16年1月	4.0 5.4	5.8 5.3		7.9 6.2	2.9 2.5	2.4 4.5		0.4				
2	2.7	6.7	2.4	5.8		1.8		3.2				
3	5.0	8.3		8.4		1.0		1.3				
4	4.9	8.7	7.6	8.3	1.9	0.6		2.2				
5	1.8	4.6	0.0	4.4	5.2	1.4		1.3				
6	5.9	8.9	4.0	8.4	7.4	1.0		4.6				
7	6.8	5.9	4.7	6.8	3.1	3.7		7.6				
8	10.1	9.7	6.2	7.3	4.5	1.1	7.6	4.5				
9	5.6	4.1	2.1	3.8	2.3	0.7	3.7	2.8				
10 11	0.0 5.6	0.8 4.5		1.6 5.0		0.0		2.3 2.3				
12	5.0	4.5	5.0	5.0	2.5	- 0.3	2.9	2.3				
備考	原指数 平成12年 = 1	100	原指数 平成12年 =	100	原指数 平成12年 =	100	県は東北電力、国は	雷力10計計				
MHI-E		100	1003E8X T100124 =	100	原指数 平成12年 = 年及び四半期の数値		契約量の年・四半期					
資料	「鉱工業指数月報」福	島県				•	東北電力株式会社福					
出所	経済産業省 rは訂正値、	Pは速報値					電気事業連合会					

	雇用·労働										
区分	10 新規求人倍率		11 有効3	人倍率	12 有効	求人数	13 有効才	対職者数	14 雇用保険受給者実人員		
	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国	
年月											
	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)	
H12年	1.09	1.05	0.65	0.59	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038	
13	0.87	1.01	0.54	0.59	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080	
14	0.82	0.93	0.45	0.54	20,476	1,486	45,280	2,768	20,210	1,095	
15	1.00	1.07	0.60	0.64	24,586	1,670	41,004	2,597	14,713	889	
15年	1.00	1.08	0.59	0.64	24,659	1,648	41,234	2,570	14,945	933	
4C/T	1.09	1.20		0.73	26,945	1,799	37,505	2,357	12,960	805	
16年	1.07 1.11	1.18 1.26	0.70 0.74	0.77 0.80	27,401 27,652	1,920 1,901	37,344 42,063	2,402 2,569	11,744 12,184	712 705	
	1.26	1.29		0.83	29,984	1,932	37,381	2,329	12,164	756	
15年9月	1.06	1.12	0.62	0.67	27,096	1,755	40,986	2,520	14,515	910	
10	1.11	1.18		0.70	28,241	1,858	40,109	2,513	13,906	875	
11	1.05	1.22	0.68	0.73	27,087	1,806	37,501	2,333	12,474	776	
12	1.11	1.22	0.72	0.77	25,506	1,734	34,905	2,224	12,499	765	
16年1月	1.11	1.23		0.77	25,469	1,793	35,744	2,324	12,103	738	
2 3	1.03	1.18 1.14		0.77 0.77	26,509 30,225	1,882	36,123	2,351 2,532	11,469	703 696	
4	1.06 1.12	1.14		0.77	29,048	2,085 2,016	40,164 43,667	2,532 2,689	11,660 12,256	697	
5	1.08	1.26		0.80		1,835	41,969	2,545	11,316	666	
6	1.13	1.29		0.82	26,812	1,852	40,554	2,474	12,980	752	
7	1.23	1.28		0.83	27,049	1,857	38,555	2,380		759	
8	1.26	1.23		0.83	30,142	1,917	36,976	2,316		774	
9	1.29	1.37	0.84	0.84	32,762	2,022	36,611	2,292	11,665	734	
10	1.24	1.45	0.86	0.88	32,838	2,089	35,528	2,248	10,800	682	
11 12	1.19	1.38	0.87	0.92	32,419	2,133	35,090	2,187	10,390	678	
	対前月(期)	(ポイント)			対前年同月	(甘日) トト (06)					
H12年	0.20	0.18	0.14	0.11	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3	
13	0.22	0.04	0.11	0.00	6.2	4.2	12.2	3.6	10.8	4.1	
14	0.05	0.08	0.09	0.05	6.7	3.1	12.2	6.6	12.7	1.4	
15	0.18	0.14	0.15	0.10	20.1	12.4	9.4	6.2	27.2	18.9	
15年	0.05	0.06		0.03		11.5		5.9		18.9	
10/5	0.09	0.12		0.09	18.3	16.9	9.5	9.1	26.6	21.3	
16年	0.02 0.04	0.02 0.08	0.02 0.04	0.04 0.03	15.7 19.9	18.3 18.0	8.4 5.5	8.3 9.6	25.0 20.3	21.6 22.3	
	0.04	0.03		0.03		17.3	9.3	9.4	17.2	19.0	
15年9月	0.08	0.03	0.05	0.03	17.0	13.8	7.0	6.2	26.7	18.4	
10	0.05	0.06	0.03	0.03	19.0	15.4	8.6	7.7	27.5	20.7	
11	0.06	0.04	0.03	0.03	16.5	16.2	9.4	9.8		22.3	
12	0.06	0.00		0.04	19.6	19.3	10.6	9.7	25.1	21.0	
16年1月	0.00	0.01	0.01	0.00	14.3	18.4	10.9	9.6	25.9	22.2	
2	0.08	0.05	0.01	0.00	14.5	17.5	8.4	8.8		22.1	
3 4	0.03 0.06	0.04 0.10		0.00	18.0 17.8	19.1 17.6	6.0 4.3	6.6 8.1	22.9 19.4	20.5 19.9	
5	0.00	0.10		0.00		16.0		10.7	26.4	28.3	
6	0.05	0.03		0.02		20.7	6.0	9.9		18.5	
7	0.10	0.01	0.01	0.01	16.9	17.2	9.5	10.9	18.1	21.0	
8	0.03	0.05	0.05	0.00	26.9	19.6	7.8	8.1	13.9	16.5	
9	0.03	0.14		0.01	20.9	15.2	10.7	9.0		19.3	
10 11	0.05 0.05	0.08 0.07	0.02 0.01	0.04 0.04	16.3 19.7	12.4 18.1	11.4 6.4	10.6 6.3	22.3 16.7	22.1 12.6	
12	-	-	-	-	13.7	-	-	-	-	12.0	
備考	新規、有効求人信	音率の年・四半期	値は原数値、各月	の値は季節調素	を値						
資料	「雇用失業情勢」				「雇用失業情勢」						
質科 出所	'雇用失業情勢」 福島労働局職業3	安定部			'雇用失業情勢」 福島労働局職業安	定部					

	雇用·労働								物価
区分	15 現金約 指数(16 所定外労	動時間指数	17 常用層	建用指数		トタイム 	19 国内企業 物価指数
-	福島県	全国	福島県	全 国	福島県	全 国	福島県	全 国	全 国
年月									
							(%)	(%)	
H12年	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	15.4	20.2	100.0
13	100.7	98.5	94.3	96.3	98.0	99.6	15.7	21.0	97.7
14 15	97.1 98.3	95.6 94.8	89.5 106.1	96.4 101.0	97.3 96.5	98.9 98.4	16.1 16.8	22.0 22.6	95.7 94.9
15年	94.3 114.1	90.5 110.6	108.9 119.8	98.7 106.1	96.8 96.7	98.6 98.5	16.3 16.6	22.7 22.9	94.9 94.8
16年	85.6	79.5	125.7	103.7		98.0	17.5	25.1	95.3
	101.6	96.0	114.6	102.7	96.0	99.0	17.7	25.2	95.8
	95.6	90.3	123.9	101.3		99.1	16.7	25.2	96.5
15年9月	83.5	78.2	112.6	100.0	96.7	98.5	16.2	22.8	94.9
10	85.1	78.7	111.9	104.0	96.7	98.5	16.4	22.9	94.7
11	86.1	81.2	119.0	106.1	96.6	98.5	16.7	22.8	94.8
12	171.2	172.0	128.5	108.1	96.7	98.5	16.8	23.1	94.9
16年1月	85.9	80.3	119.8	100.0		98.2	18.2	25.1	95.1
2 3	84.3 86.5	77.7 80.6	124.0 133.3	103.0 108.1	95.4 95.3	98.0 97.7	17.1 17.3	25.1 25.1	95.3 95.5
4	84.5	79.4	117.7	100.1	95.8 95.8	98.9	17.3	25.1	95.5
5	85.2	77.9	110.4	100.0		98.9	17.9	25.1	95.7
6	135.2	130.8	115.6	101.0		99.1	17.3	25.3	96.0
7	110.7	110.9	125.0	103.0		99.2	16.3	25.2	96.4
8	91.5	82.1	120.8	99.0		99.2	17.0	25.2	96.5
9	84.7	77.8	126.0	102.0		99.0	16.9	25.4	96.6
10	85.2	78.3	130.2	104.0	95.4	99.0	16.3	25.6	96.6
11 12	88.0	82.7	127.1	108.1	95.8	99.1	15.9	25.4	96.7 P 96.7
12	対前年同月(#B\L\(\O(\)					対前月(期)(# / > , L \	対前年同月(期)比(%)
H12年	1.7	親) に(%0) 0.1	8.5	4.4	0.2	0.3	(現) (現() (人) (人) (人) (人) (人)	<u> </u>	0.0
13	0.7	1.5	5.7	3.7	2.0	0.4	0.3	0.8	2.3
14	3.6	2.9	5.1	0.1	0.7	0.7	0.4	1.0	2.0
15	1.2	0.8	18.5	4.8	0.8	0.5	0.7	0.6	0.8
15年	2.1	1.7	27.5	3.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.7
	1.6	1.3	24.8	4.7	0.7	0.3	0.3	0.2	0.4
16年	1.9	1.7	29.2	3.3	0.9	0.1	0.9	2.2	0.1
	0.6	1.1	16.6	3.7	0.3	0.4	0.2	0.1	1.1
	1.4	0.2	13.8	2.6		0.5	1.0	0.1	1.7
15年9月	1.1	0.1 0.8	28.2	3.1	0.6 0.6	0.4	0.3 0.2	0.1	0.6
10 11	0.9 0.1	0.8	22.6 20.0	5.1 4.0	1.1	0.3 0.3	0.2	0.2 0.2	0.5 0.5
12	3.5	1.9	31.8	5.0	0.6	0.3	0.3	0.2	0.3
16年1月	2.8	1.7	26.9	4.2	0.6	0.1	1.4	2.0	0.0
2	2.8	0.4	29.3	3.0	0.8	0.1	1.1	0.0	0.0
3	0.2	2.9	31.1	2.9	1.2	0.1	0.2	0.0	0.2
4	1.7	0.1	20.6	4.0	0.2	0.5	0.6	0.0	0.6
5	2.3	0.6	13.9	3.1	0.3	0.3	0.0	0.1	0.9
6 7	1.0 0.1	2.2 0.4	15.0 16.4	4.1 4.0	0.3 0.2	0.4 0.5	0.6 1.0	0.2 0.1	1.5 1.6
8	3.0	0.4	13.2	2.1	0.2	0.5	0.7	0.1	1.7
9	1.4	0.5	11.9	2.0	1.3	0.5	0.1	0.1	1.8
10	0.1	0.5	16.4	0.0	1.3	0.5	0.6	0.2	2.0
11	2.2	1.8	6.8	1.9	0.8	0.6	0.4	0.2	2.0
12	-	-	-	<u> </u>	-	-	-	-	1.9
備考	全産業5人以上				全産業5人以上				(国内総平均)
資料	平成12年 = 100 「毎月勤労統計調査	結果速報」福島県			平成12年 = 100 「毎月勤労統計調査結果	速報」福島県	「毎月勤労統計調査結果	速報」福島県	平成12年 = 100 「経済統計月報」
出所	厚生労働省				厚生労働省		厚生労働省		日本銀行

Pは速報値

					企業·金							
区分		20 消費者	物価指数	Ţ		21 企	·業倒産		22 金融機関預貸残高			
年月	福島総合	生鮮食品	全 総合	国 生鮮食品	祥 件数	国島県 負債総額	<u>全</u> 件数	国負債総額	福島 金融機関	金融機関	全 国内銀行	国内銀行
		を除く総合		を除く総合	(件)	(百万円)	(件)	(億円)	預金残高 (億円)	貸出残高 (億円)	預金残高 (百億円)	貸出残高 (百億円)
H12年	100.0	100.0	100.0	100.0	257	64,113	19,071	239,874	63,334	42,959	48,218	46,392
13	99.3	99.2	99.3	99.2	289	214,959	19,441	162,130	61,612	43,290	48,617	44,822
14	98.2	98.2	98.4	98.3	242	176,624	19,458	137,557	60,688	40,062	50,163	43,164
15	97.8	97.8	97.8	98.2	190	116,444	16,624	117,701	60,835	38,938	51,168	41,385
15年	97.8	97.8	98.2	98.2	44	42,611	3,943	30,034	60,389	38,857	51,116	41,372
	97.7	98.1	98.0	98.2	40	36,016	3,697	23,130	60,835	38,938	51,168	41,385
16年	97.8	97.6	97.8	97.6	44	9,505	3,756	28,519	59,869	38,776	51,921	41,169
	98.3 98.4	98.2 98.5	98.0 98.1	97.9 98.0	38 36	18,254 6,796	3,497 3,350	15,189 16,223	61,054 60,268	37,770 38,163	51,859 51,631	40,179 40,440
15年0日	97.9	97.9	98.3	98.2		10,941				38,857	51,116	41,372
15年9月 10	97.9	98.2	98.3	98.2 98.3	15 15	21,976	1,238 1,387	11,293 8,510	60,389 59,753	38,751	50,504	40,866
11	97.5	98.1	97.8	98.1	11	3,017	1,136	10,089	60,434	38,613	51,067	41,143
12	97.8	98.1	97.9	98.2	14	11,023	1,174	4,531	60,835	38,938	51,168	41,385
16年1月	97.8	97.6	97.7	97.5	9	2,834	1,205	4,536	60,186	38,976	50,843	41,081
2	97.8	97.5	97.7	97.5	16	4,073	1,208	10,898	60,281	38,915	51,093	40,983
3	97.9	97.8	97.9	97.7	19	2,598	1,343	13,085	59,869	38,776	51,921	41,169
4	98.0	97.9	97.9	97.9	13	4,029	1,189	6,119	60,711	38,140	51,821	40,446
5 6	98.2 98.7	98.1 98.5	98.0 98.2	97.9 98.0	12 13	11,040 3,185	1,182 1,126	5,372 3,698	60,662 61,054	37,734 37,770	51,980 51,859	40,259 40,179
7	98.3	98.4	97.9	97.9	8	873	1,120	6,053	60,845	38,052	51,039	40,179
8	98.3	98.5	98.0	98.0	12	3,217	1,080	5,992	60,723	37,937	51,584	40,206
9	98.5	98.7	98.3	98.2	16	2,706	1,119	4,178	60,268	38,163	51,631	40,440
10	99.0	98.6	98.8	98.2	17	57,691	1,064	6,804	60,242	38,127	51,574	40,096
11	98.8	98.4	98.6	97.9	11	3,967	1,106	3,572	60,147	38,052	52,024	40,058
12	-	-	-	-	14	9,364	1,064	8,967	-	-	-	-
	対前年		比(%)									
H12年	0.5	0.1	0.7	0.7	27.2	67.3	23.4	77.0	2.0	0.0	0.9	1.0
13	0.7	0.8	0.7 0.9	0.7	12.5 16.3	235.3	1.9	32.4	2.7	0.8	0.8	3.4
14 15	1.1 0.4	1.0 0.4	0.9	0.9 0.3	21.5	17.8 34.1	0.1 14.6	15.2 14.4	1.5 0.2	7.5 2.8	3.2 2.0	3.7 4.1
										2.7		
15年	0.5 0.3	0.3 0.2	0.2 0.3	0.1 0.0	22.8 37.5	256.9 70.3	19.4 21.3	2.5 28.4	0.4 0.2	2.7	2.4 2.0	2.9 4.1
16年	0.0	0.2	0.3	0.0	8.3	6.5	18.2	27.5	0.2	3.2	1.8	2.7
	0.3	0.5	0.3	0.2	34.5	34.0	20.4	39.7	0.3	1.9	1.0	2.6
	0.6	0.7	0.1	0.2	18.2	84.1	15.0	46.0	0.2	1.8	1.0	2.3
15年9月	0.3	0.2	0.2	0.1	34.8	142.2	18.2	38.1	0.4	2.7	2.4	2.9
10	0.1	0.2	0.0	0.1	42.3	79.7	18.7	55.8	0.3	2.4	1.9	4.1
11	0.5	0.2	0.5	0.1	42.1	73.0	20.7	75.2	0.5	3.2	1.7	4.0
12	0.2	0.2	0.4	0.0	26.3	432.5	24.6	37.8	0.2	2.8	2.0	4.1
16年1月	0.2	0.1	0.3	0.1	59.1	36.9	16.1	62.8	1.1	2.3	1.8	3.9
2	0.2	0.2	0.0	0.0	6.7	1.9	23.8	28.9	1.1	2.6	1.5	3.5
3 4	0.1 0.0	0.2 0.2	0.1 0.4	0.1 0.2	72.7 51.9	55.3 81.2	14.3 21.5	10.7 32.2	0.1 0.1	3.2 3.4	1.8 0.9	2.7 2.7
5	0.0	0.2	0.4	0.2	40.0	89.8	20.2	32.9	0.0	3.4	1.1	2.6
6	0.9	0.9	0.0	0.1	18.2	612.5	19.5	54.7	0.3	1.9	1.0	2.6
7	0.7	0.7	0.1	0.2	20.0	83.5	16.8	13.6	0.3	1.0	1.1	1.6
8	0.5	0.7	0.2	0.2	36.8	87.8	18.2	48.9	0.2	1.7	0.6	2.3
9	0.6	0.8	0.0	0.0	6.7	75.3	9.6	63.0	0.2	1.8	1.0	2.3
10	1.1	0.4	0.5	0.1	13.3	162.5	23.3	20.0	0.8	1.6	2.1	1.9
11 12	1.3	0.3	0.8	0.2	0.0 0.0	31.5 15.1	2.6 9.4	64.6 97.9	0.5	1.5	1.9	2.6
	-	-	-	-			9.4	91.9	左 如 口士珍古	目の変化なさい		- -
備考	平成12年 =	100			貝頂総額1,	000万円以上				県の預貸残高は鈴 国の預金残高は実		H亚熚
資料		· 60 貴者物価指数	」福島県		「福島県内1	企業倒産集計」株式	式会社帝国データ	バンク福島支店				
出所	「消費者物価指数」総務省統計局				「全国企業的	到産集計」株式会社	社帝国データバン	ク	福島県金融経済概況,日本銀行福島支店「経済統計月報,日本銀行			

			中小企業	 の業況						市場	
区分	23 貸出約2	 定平均金利		25 株式	26 円相場						
	福島県	全国			, 3	、企業業況 福島県	7 3 - 71 - 1			株価	インターバンク相場
年月	地元地銀	国内銀行	全産業	製造業	非製造業					東証株式	(東京市場)
	3行	(0()				建設業	卸売業	小売業	サービス業	(第1部)	中心値平均
1110/	(%)	(%)		 						(円)	(円/米ドル)
H12年 13	2.506 2.262	2.116 1.880	-	-	-	-	-	-	-	17160.77 12102.37	107.77 121.53
14	2.309	1.834	_		_	-	_	_	_	10119.54	125.31
15	2.251	1.799	_	_	_	_	-	_	-	9303.80	115.93
15年	2.271	1.803	_		_	_	_			10649.92	115.19
10-	2.251	1.799	_		_	_	_	_	_	10295.98	107.90
16年	2.227	1.774	_	_ '	-	-	_	_	-	11441.08	108.62
	2.193	1.771	-		-	-	-	-	-	11527.72	109.47
	2.185	1.744	-	_	-	-	-	-	-	11079.42	110.01
15年9月	2.271	1.803	30.9	14.3	44.3	57.4	42.4	46.0	34.8	10649.92	115.19
10	2.250	1.811	25.3	9.5	37.7	49.1	25.4	43.1	34.3	10717.13	109.58
11	2.266	1.805	28.2	17.0	38.7	53.5	34.8	33.4	38.5	10205.30	109.20
12	2.251 2.225	1.799	28.0	19.2	35.6	36.8	36.1	41.4	26.5 27.1	10295.98	107.90
16年1月 2	2.225	1.797 1.796	30.4 27.1	19.5 18.8	38.8 33.9	61.7 42.0	27.5 35.4	36.5 29.7	37.1 32.3	10892.76 10631.92	106.48 106.55
3	2.227	1.774	20.9	8.6	29.9	52.0	18.4	28.6	26.5	11441.08	108.62
4	2.209	1.779	26.9	15.1	36.5	60.0	26.8	39.3	23.7	11960.82	107.25
5	2.205	1.780	18.2	2.5	32.8	63.8	13.6	40.0	21.2	11037.51	112.35
6	2.193	1.771	15.9	0.5	30.2	50.0	13.8	30.0	31.2	11527.72	109.47
7	2.190	1.770	14.9	0.5	27.9	48.1	20.0	28.8	19.7	11388.59	109.36
8	2.172	1.763	20.0	5.1	33.0	55.1	24.7	38.7	20.3	10989.34	110.36
9	2.185	1.744	20.8	7.7	32.7	50.0	14.1	35.4	35.7	11079.42	110.01
10 11	2.172 2.189	1.751 1.744	24.5 29.1	18.3 19.9	30.2 37.8	51.1 46.5	17.2 24.5	27.8 46.2	31.8 34.4	11012.91 10973.00	108.92 104.90
12	2.109	1.744	23.1	14.5	30.2	48.1	21.3	30.3	24.2	11061.32	104.90
	対前月(期)				00.2						
H12年	0.146	0.016	_	_	-	-	-	_	_	372.26	6.14
13	0.244	0.236	-	, -	-	-	-	-	-	5,058.40	13.76
14	0.047	0.046	-		-	-	-	-	-	1,982.83	3.78
15	0.058	0.035	-	_	-	-	-	-	-	815.74	9.38
15年	0.074	0.025	-	-	-	-	-	-	-	1,754.21	3.07
	0.020	0.004	-	!	-	-	-	-	-	353.94	7.29
16年	0.024	0.025	-	-	-	-	-	-	-	1,145.10	0.72
	0.034	0.003	-	-	-	-	-	-	-	86.64	0.85
	0.008	0.027	-	-	-	-	-	-	-	448.30	0.54
15年9月	0.067	0.017	4.3	3.2	4.4	1.8	3.7	8.2	0.4	765.33	3.64
10 11	0.021 0.016	0.008 0.006	5.6 2.9	4.8 7.5	6.6 1.0	8.3 4.4	17.0 9.4	2.9 9.7	0.5 4.2	67.21 511.83	5.61 0.38
12	0.016	0.006	0.2	7.5 2.2		16.7	1.3	9.7 8.0	12.0		1.30
16年1月	0.026	0.002	2.4	0.3		24.9	8.6	4.9	10.6		1.42
2	0.018	0.001	3.3	0.7		19.7	7.9	6.8	4.8	260.84	0.07
3	0.020	0.022	6.2	10.2	4.0	10.0	17.0	1.1	5.8	809.16	2.07
4	0.018	0.005	6.0	6.5	6.6	8.0	8.4	10.7	2.8	519.74	1.37
5	0.004	0.001	8.7	12.6	3.7	3.8	13.2	0.7	2.5	923.31	5.10
6	0.012	0.009	2.3	3.0	2.6	13.8	0.2	10.0	10.0	490.21	2.88
7 8	0.003 0.018	0.001 0.007	1.0 5.1	0.0 5.6	2.3 5.1	1.9 7.0	6.2 4.7	1.2 9.9	11.5 0.6	139.13 399.25	0.11 1.00
9	0.018	0.007	0.8	2.6	0.3	5.1	10.6	3.3	15.4	90.08	0.35
10	0.013	0.013	3.7	10.6		1.1	3.1	7.6	3.9	66.51	1.09
11	0.017	0.007	4.6	1.6		4.6	7.3	18.4	2.6		4.02
12	-	-	6.0	5.4		1.6	3.2	15.9	10.2	88.32	1.06
備考	(総合)		前年同期(月)と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から							日経平均(225種)	直物相場
		-ス 「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (各月末時点) 財団法人福島県産業振興センター									, .
資料	年・月末残ベース			答した企業の割	副合を減じた数					(期中平均値) 日本経済新聞社	

3 景気動向指数(福島県)

概括

10月の景気動向指数(DI)は、先行指数62.5%、一致指数33.3%、遅行指数50.0%となった。

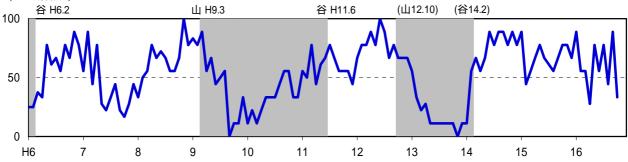
先行指数は、6か月連続で50%を上回った。

一致指数は、2か月振りに50%を下回った。

遅行指数は、9月に50%を下回った後、50%となった。

景気動向指数(DI)グラフ

(一致指数)



DI(Diffusion Indexes): 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。 おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

グラフ上の景気基準日付のうち()内は暫定値を、シャドウ部分は景気後退期を示している。

DI表

וט	. र र											
	区分			景 気 動	向 指 数							
		福島県	!(平成16年12月28日	1公表)	全 国	全 国(平成17年1月18日公表)						
	年 月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数					
	15年6月	37.5	66.7	28.6	66.7	63.6	66.7					
	7	75.0	61.1	71.4	50.0	81.8	50.0					
	8	50.0	55.6	50.0	50.0	54.5	66.7					
	9	87.5	66.7	85.7	66.7	90.9	66.7					
	10	62.5	77.8	57.1	83.3	100.0	83.3					
	11	75.0	77.8	71.4	66.7	81.8	66.7					
	12	50.0	66.7	64.3	66.7	81.8	83.3					
	16年1月	56.3	88.9	57.1	58.3	90.9	100.0					
	2	62.5	55.6	57.1	83.3	72.7	83.3					
	3	56.3	55.6	28.6	75.0	50.0	66.7					
	4	50.0	27.8	57.1	62.5	50.0	83.3					
	5	62.5	77.8	57.1	75.0	72.7	83.3					
	6	62.5	55.6	85.7	66.7	90.9	83.3					
	7	75.0	77.8	71.4	66.7	81.8	41.7					
	8	87.5	44.4	50.0	62.5	45.5	25.0					
	9	75.0	88.9	42.9	33.3	36.4	83.3					
	10	62.5	33.3	50.0	P 18.2	P 10.0	P 80.0					
	11				P 36.4	P 60.0	P 100.0					
	採用指標数	8指標	9指標	7指標	12指標	11指標	6指標					
	資 料	県:情報統計領域「社	福島県景気動向指数	ζ ₁		rlt	訂正値、P は速報値					
	出 所	国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」										

参考 景気総合指数(CI)グラフ

(一致指数) 谷 H6.2 山 H9.3 谷 H11.6 (山12.10) (谷 14.2) 190 170 150 130 110 90 70 50 8 q 10 11 12 13 15 16 6

CI(Composite indexes): 景気変動の強弱の把握を目的として、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

(財)福島県産業振興センター

製 造業

天候不順のため、冬物衣料生産ストップに入り、 散々でした。 【 縫製 】

春物に期待しています。

【縫製】

3月になれば、余程良くなると思うが。

【木材・木製品】

不況色が県都福島市を襲っている。みんなで元 気を取り戻さなければならない。街に活気を!

【印刷】

売上が上昇しているが、採算面で悪化してる。

【金属】

受注量の減少に加えて、鋼材の値上り等、企業 努力でも対応できない。 【金属】

今後の国内景気動向が大変気になります。せっかく上昇傾向ですので、このまま上向いてほしいです。 【電気機器】

1月~3月、全体的に受注減である。4月以降の 新製品に期待したい。 【電気機器】

積算材料費と実際購入時の材料単価に差が出て おり、積算単価を実際単価に合わせてもらいたい。

【輸送用機器】

各社(得意先)の中国生産の拡大が、受注減少 及び単価の低下につながっています。【精密機器】

建設業

工事受注激減が続く。 【土木】

個人消費者がお金を使っていない。先行きの心 配が、11月ころより悪化している様に感じる。

【建築】

卸 売 業

営業努力が実った。環境的には厳しさが続くと 思う。 【衣服】

米国産禁輸などの変化で、豚・鶏肉・牛肉の相場の変化。 【飲食料】

12月以降、塗装、溶剤(シンナー外)全般に値上げが実施されつつある。 【建築材料】

中堅・大手は営業力があるため、工務店は仕事 (新築)が取れなくなっている。 【建築材料】

小 売 業

今年は暖冬で、スキー場のオープンも遅れ、オープンしても雪が少ないため一部しか滑走できず、客がかなり減っているようです。

【中小スーパー】

地域振興券的なものの発行

【衣料】

米穀小売専門店、生産者の直売、大型店の販売 力に負け、商売基盤の沈下が進む一方です。

【飲食料】

一方的に問屋が、ビール、発泡酒を値上げしてきた。全国チェーンは価格が上がらず、地方は上がる。これでは勝負できない。 【飲食料】

売上減少にストップを図るため、ビール・発泡 酒の大口の取引は少なくし、日本酒・焼酎のより 専門性、品ぞろえ充実。イメージチェンジのため の店舗改装をする。手応えはある。 【飲食料】

人通りが全く少なくなった。若い人の買い物客 が少ない。 【家電品】

年末の降雪が12月の遅れを取り戻した。

【その他】

サービス業

おかげさまで平成17年度は希望の年となっております。 【旅館・ホテル】

長距離旅行の激減、日帰り旅行に移行。需要の 変化。 【タクシー】

9月と12月の二度に渡るLPガスの値上りは、状況厳しいものを感じます。3月導入のGPSシステムにより効率が図られた結果、市場が低下している中、当社は前年実績を上回りました。同業他社は様々です。 【タクシー】

新規荷主への営業努力(開拓)。 【運送】

食品製造業

(1)乳製品:平成15年度の紙パック回収率は、前年を3.2ポイント上回る34.3%となった。調査を始めた平成6年の20%から毎年右肩上がりで推移している。当県における学校給食の紙パックについてはほぼ100%回収しているが、一般飲用牛乳紙パックについては今後ともお客様の協力を得ながら回収率の向上を図っていきたい。

(2)豆腐油揚:年末年始はまずまずであった。 しかし、忘年会シーズンは例年より遅く、かつ、 短期間に集中したため、忙しさが持続しなかっ た。

(3)味噌醤油:組合員の醤油出荷数量は前年 比横ばいで、伸び悩み傾向にある。一方、味噌 出荷数量については微減傾向である。味噌醤油 の主原料(特に県産、国内産)の生産量が、天 候不順のために不足している。県内産大豆は、 収穫期の秋に長雨に遭ったために量、品質とも に劣っている。

- (4)清酒:12 月もかなり厳しかった。なかな か底を抜けられないのが現状である。
- (5)食品団地:暖冬できていたが、12月末に大雪が降ったため帰省客に影響が出ると同時に、 年末年始の土産品売上に悪影響を及ぼした。

繊維・同製品

(6) ニット: 暖冬の影響で業況は好転していない。しかし、12 月に県内各地で行ったニット販売会に限って言えば、昨年より売上が数段アップして終了できた。

木材・木製品製造業

(7)製材業:(外材輸入) 11 月に引き続いて 荷動きは堅調に推移したが、円高ドル安の進展 で、円の先行不安から一般製品市況は弱気配と なった。さらに1~3月の不需要期とも重なり、 不安な年越しとなった。

紙・紙加工品製造業

(8) 紙器段ボール箱:段ボール箱業界は、2004

年からシート(材料)価格の値上げが断行されたにもかかわらず、段ボール卸価格の値上げが一向にできないでいる。段ボール箱業界各社と情報交換を行ったところによると、シート価格は完全に上がったが、箱価格の値上げ率はその6割程度に過ぎないとのこと。今後の対応策は、得意先のサービス対価部分を実費コストとして卸価格に転嫁することである。たとえリピート注文であっても、新しい価格体系で取り組む必要がある。

印刷

(9)印刷:年賀状印刷の受注が開業以来最低という報告が多数である。パソコンの普及が影響している。また、年末のチラシ等についても地元商店からの発注が少なかった。大手量販店はチラシを県外から搬入するため、県内業者は恩恵にあずかれない。

窯業・土石製品製造業

(10) 砕石:(県北地区) 12 月の売上高は前月 比で+14%、前年同月比では-31%、累計の数量(4 ~ 12 月)としては前年比で-16 %であった。再 生骨材・代用品の累計数量(4 ~ 12 月)は、前 年比で+39 %となっている。

(11)生コン:公共事業の減少により、出荷数量が低迷している。

鉄鋼・金属・一般機械製造業

(12)(郡山地区) 12月に仮決算をしたところ、 今年度も赤字決算で終わりそうである。一方、 鉄鋼メーカーは遠慮なく値上げをして空前の利 益を上げており、納得がいかない。

(13)各種プラント機器:当プラント設備関連業界は、顧客各社の3月決算年度末の予算執行により、売上高はやや増加傾向である。収益状況は横ばい傾向であるが、見積引合い件数が増加している。

(14)電子工業:平成17年1~3月の受注状況は失速、停滞であり、4月以降についても確実な増産の情報は聞かれない。

卸売業

(15)卸売業:(県中地区) 12 月は暖冬の余波が続き、売上は今一つ伸びなかった。業務用品は、小売から専業卸に徐々にシフトしている。

(県南地区) 売上高、収益状況は前月比やや増加、好転するも、前年同月比は減少、悪化した。これは、大型店の出店に伴う受注量の減少が主因である。

(16) 再生資源:この 12 月は天候に恵まれ、企業、一般家庭からの資源物の発生が例年以上に増加し、物の動きが順調だった。価格も、鉄スクラップが電炉メーカーの減産により若干軟調に推移したが、非鉄、故紙は横ばいだった。

平成 16 年は、前年に比べて景況が好転した 1 年だったと言える。

(17)肥料卸:10月以降、燃料費の高騰が続き、 企業経営を圧迫した。肥料価格は、通常年間固 定であるが、年度途中での価格引上げをせざる を得ない状況になってきている。

小売業

(18)共同店舗:(浜通り地区の A ショッピングセンター) 12 月は暖冬で、食品を中心に全体売上は目標を達成することができた。しかし、年末に浜通りには珍しく大雪が降ったため、年末年始の帰省客が少なくなり、売上に影響した。

(県中地区の N ショッピングセンター) 12 月は全般に低調だった。特に衣料関連が悪かった。

(19) 石油:11 月の円高・原油値下がりにより原油コストが下落し、各元売りで仕切下げとなった。しかしながら、11 月までの原油コストを回収し終えていないサービス・ステーションがほとんどであり、採算販売にはなっていない。

(20)米穀:12 月に入っても業況は低調であった。正月用のもち米需要についても、中旬以降に若干動きが見られただけであった。もち米需要は、既製品に対する嗜好が強くなる傾向から年々少なくなっている。

商店街

(21)福島市:年末も商店街は人出、売上とも 低調であった。

郡山市: 当商店街恒例の年末売出しを実施した。

謝恩セール的色合いが濃く、極めて地味なセールであったが、抽選券の消化率も高く好評のうちに終了した。

原町市:組合員のうち 1 店舗、後継者難と病気のため閉店した。例年の年末とは少し違い静かで、お歳暮の声も小さい様である。客数減少、客単価下落という最悪パターンがいつまで続くのか不安である。

サービス業

(22) クリーニング: クリーニング需要の停滞は相変わらずである。その中で、生き残るために懸命の努力をしている組合員企業がおり、企業間の格差はますます広がっている。迎える平成 17 年は、時流の大きな変化と顧客層の生活スタイルの変化に的確に対応することが肝要である。

(23)美容業:当業界にとって 12 月は忙しく、 売上も上がる月である。1 月も種々行事があり、 忙しくなる。

建設業

(24)建設業:(県一円) 12 月を迎え、年度末を控えても、建設業界は相変わらず低調である。 会津地区における災害復旧工事だけが、年度末 にかけて忙しくなってくる。

(県南地区) 公共工事の発注は、前月より若 干増加した。民間工事は厳しい状態が続いてい る。冬期間に入り、住宅関連工事が減少傾向に ある。

(25)管工事:12 月は、給水・排水設備申請と も前年同月累計対比では微増となっている。

運輸業

(26)トラック運送:(県北地区) 一般貨物の輸送需要は、12月という季節的な需要期のために増加したが、景気の好転によるものではない。(27)ハイヤータクシー:12月は暖冬のため、雪や寒さによる利用増は認められず、忘年会帰りの利用も減少した。

(参考)

1「福島県金融経済概況」

平成16年12月27日 日本銀行福島支店

県内景気は、電子部品・デバイス分野での生産調整の影響を受けつつも、全体としては緩や かな持ち直しの動きが続いている。

すなわち、電子部品・デバイス関連企業では、受注減少を背景に生産調整の動きが続いており、その影響が生産や求人面に表れている。しかしながら、全体としては高水準の生産が続いているほか、雇用や設備投資も持ち直し傾向にあり、住宅投資も底固い動きとなっている。また、個人消費についても、衣料品をはじめとする季節商品の売れ行きは芳しくないものの、家電販売や海外旅行では、明るい動きがみられている。

なおこの間、公共投資は引き続き減少基調にある。

2「月例経済報告」

平成17年1月19日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、一部に弱い動きがみられ、このところ回復が緩やかになっている。

- ・企業収益は大幅に改善し、設備投資は増加している。
- ・個人消費は、このところ伸びが鈍化している。
- ・雇用情勢は、厳しさが残るものの、改善している。
- ・輸出、生産は弱含んでいる。

先行きについては、国内民間需要の増加が続いており、世界経済の着実な回復に伴って、景気回復は底堅く推移すると見込まれる。一方、情報化関連分野でみられる在庫調整の動きや為替レート、原油価格の動向等には留意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2004」の早期具体化により、構造 改革の取組を加速・拡大する。12月20日、「平成17年度の経済見通しと経済財政運営の 基本的態度」を閣議了解し、12月24日、平成17年度一般会計予算案(概算)を閣議決定 した。

政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行うとともに、集中調整期間終了後におけるデフレからの脱却を確実なものとするため、政策努力を更に強化する。



2005年農林業センサスは、我が国農林業の生産構造、農業・林業生産の基礎となる諸条件等を総合的に把握することによって、農林業の基本構造の現状と動向を明らかにし、農林業施策及び農林業に関して行う諸統計調査に必要な基礎資料を整備することを目的に実施するものです。詳しくは農林水産省ホームページを御覧ください。

http://www.maff.go.jp/census/



「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。

URL http://www.pref.fukushima.jp/toukei/E-mail toukei@pref.fukushima.jp

次回公表予定日は平成17年2月28日(月)です。